

議会報

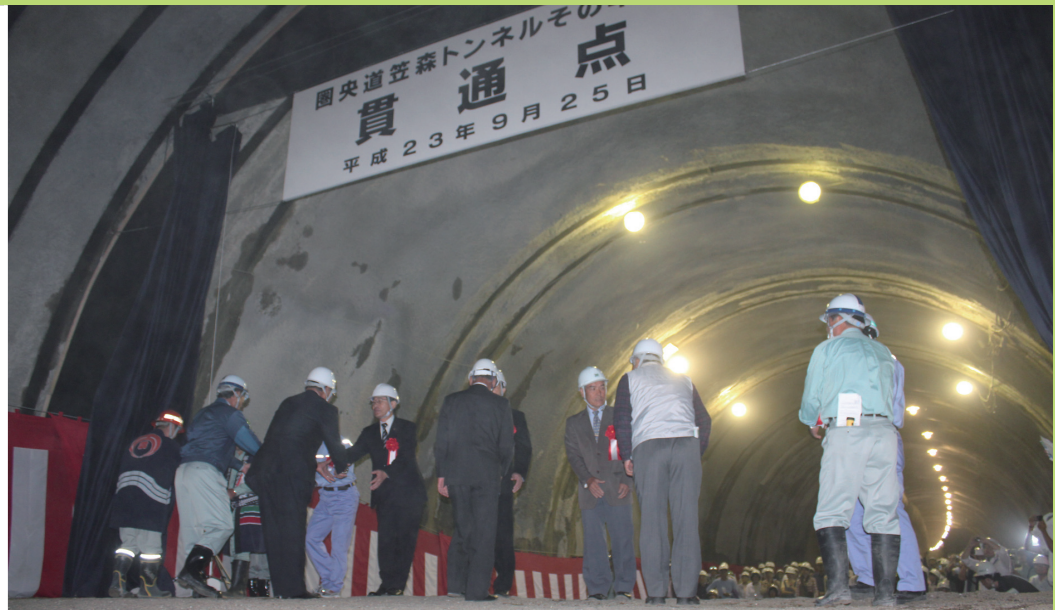
第137号

平成23年11月

ぎかいほう

編集・発行 長南町議会広報特別委員会

〒297-0192 千葉県長生郡長南町長南2110 TEL 0475-46-3390（議会事務局）



圏央道笠森トンネル貫通式において

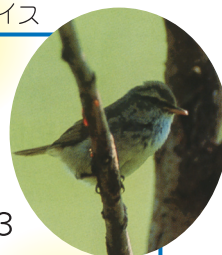
第3回臨時議会

- 契約案件 1 件を可決・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

第3回定例議会

- 平成 22 年度各会計決算を認定・・・・・・・・・・・・ 2～3
- 条例の一部改正・平成 23 年度補正予算・・・・・・ 4
- 人事案件・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4～5
- 一般質問・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6～13

町の鳥 ウグイス



第3回臨時議会

契約案件1件を可決

平成23年第3回臨時議会は、7月25日に招集され、1日間の会期で開かれました。
この議会では、町長から提出された、長南町地上デジタル放送受信対策施設整備工事請負契約の締結について審議しました。審議の結果、原案どおり可決しました。

契約の内容

■契約の目的

長南町地上デジタル放送受信対策施設整備工事請負契約の締結について

■契約金額

2億2,575万円

■契約の相手方

株式会社 エヌエイチケイ
アイテック 東関東支店

質疑(要旨)

問 この事業を進めるには時間をかけて調査、検討してから実施した方が良くないと思うが、考え方について伺います。

答 町には地上デジタル放送を受信することができ

ない難視区域があり、その難視区域には1,500世帯が存在しています。その内訳として衛星放送で受信している世帯が約900世帯、なんとか地上デジタル放送を受信している世帯が約600世帯あります。

衛星放送で受信している世帯は、5年後には受信できなくなりそうです。事業実施について、5年の猶予はありますが、町として、なるべく早く地上デジタル放送のメリットを町民の皆さんに享受していただくよう、十分に調査・検討しながら、適正に受信できる環境をつくりあげていきたいと考えています。

問 この施設を今後、有効に活用していくべきだと思うが、町の考えは。

答 施設の活用については幅広く有効に活用し、多くの形で町民の福祉の増進に寄与することが大切であると考えています。活用方法については勉強していきたい。

問 事業の進め方について伺います。

答 平成23年度に長南・豊栄地区を平成24年度に西・東地区を実施します。受信状況が変わることが考えられる西・東地区については、平成24年度に事業を行うこととしました。



第3回定例議会

平成22年度各会計決算を認定

平成23年第3回定例議会は、9月13日に招集され、16日までの4日間の会期で開かれました。

この議会では、町長から提出された、平成22年度各会計の決算認定をはじめ、平成23年度の補正予算、条例の一部改正、教育委員会委員の任命同意など15議案について審議しました。審議の結果、原案どおり可決、認定、同意しました。

また、意見書採択に関する請願1件を採択しました。採択した意見書案は発議として提出され、原案どおり可決しました。一般質問は9人の議員が行い、論議が展開されました。

各会計決算認定における質疑(抜粋)

一般会計

問 税の収入未済への対応について

答 税の関係は、義務としてお支払いいただくものなので、強硬な姿勢で臨みたいと考えています。

問 過疎地域自立促進特別事業基金で今後どのような事業を実施するのか伺います。

答 過疎計画に定める過疎地域自立促進特別事業は、

過疎からの脱却に向けてのソフト事業に使用するものです。既存の事業でも継続、拡大展開することで町の魅力が向上する事業であればこれを活用します。

問 巡回バス運行業務委託の見直しについて伺います。

答 平成23年4月から地域公共交通活性化協議会を設置し、今後の公共交通のあり方の再検討を行っています。平成24年3月までに新しい計



▲農村環境改善センター

画を策定する予定です。

問 長寿祝い金の支給に合
わせて、自宅での介護者
に対して慰労金等の支給がで
きないか。

答 長寿祝い金の配布につ
いては、安否確認を兼ね
て職員が行っています。介護
手当については、介護保険で
の給付事業をもつて対応します。

問 結婚相談員報償につ
いて、結婚が成立したら、
相談員に対し、祝金を出す考
えはないか。

答 今後検討していき
たい。

問 改善センターの借地料
は高いと思うが、他の土
地を探したり、施設を取り壊
す考えはないか。

問 小学校の統合が問題に
なっている中で、今は小
学校への投資を控え、将来が
はつきりしてから投資を考
えるべきと思うが。

答 児童は減少しているが、
地区の拠点は小学校であ
るという位置づけもある。今
後地域の方々で大いに活用し
てもらいたいと考えている。



▲老朽化の進む町営住宅

問 他の土地を探し施設を
造るには、財源が必要で
あり、現段階では、考えてい
ません。

問 町営住宅の老朽化が進
んでいるが今後どのよう
にするか伺います。

答 老朽化に伴い維持管理
できない棟は解体してい
く方針です。その後の空き地
の利用については、具体的
計画はありません。

特別会計

○国民健康保険特別会計

問 不納欠損の考え方につ
いて伺います。

答 不納欠損の額は毎年増
減しているが、不能欠損
の考え方は、法的な徴収権消
滅（5年）、死亡・生活困窮・
無財産等に係る滞納処分
の執行停止（3年）、外国人の出国
に伴う即時消滅がある。納税
相談や財産調査をする中で、
適切に滞納処分を行って収入
未済額の縮減を図ります。

○農業集落排水事業特別会計

問 地方債の借入状況、今
後の事業の見直しにつ
いて伺います。

答 地方債については、平
成5年から15年まで元本
で31億7,620万円を借り入
れました。返済は平成6年か
ら45年までで、45億円を返済
する予定です。一般会計から
の繰入金返済に充て、その
他は使用料で賄っています。
今後は3地区の加入促進をし
ていきます。また、負担に不
公平を生じないよう、工夫し
ながら進めていきたい。

平成22年度 各会計決算

(単位：円)

会 計 区 分	歳 入 額	歳 出 額	差 引 額
一 般 会 計	4,311,684,744	4,050,330,254	261,354,490
特 別 会 計			
国 民 健 康 保 険	1,191,890,930	1,117,816,707	74,074,223
後 期 高 齢 者 医 療	94,165,338	92,171,637	1,993,701
老 人 保 健	1,055,353	1,055,353	0
介 護 保 険	995,323,957	968,640,310	26,683,647
笠 森 霊 園 事 業	66,383,337	61,602,663	4,780,674
農 業 集 落 排 水 事 業	212,567,958	211,189,438	1,378,520
合 計	6,873,071,617	6,502,806,362	370,265,255

ガ ス 事 業 会 計	収 益 的 収 入	収 益 的 支 出	差 引 額
	530,794,264	514,377,017	16,417,247
	資 本 的 収 入	資 本 的 支 出	差 引 額
	39,587,985	200,991,432	△161,403,447
資本的収入額が資本的支出額に不足する額 161,403,447 円は、過年度分損益勘定留保資金 48,650,258 円、当年度分損益勘定留保資金 105,291,714 円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 7,461,475 円で補てんした。			

条例等の一部改正

■長南町税条例等の一部を改正する条例

寄附金税額控除の適用下限額の引き下げ及び税負担軽減措置等として上場株式等の配当所得・譲渡所得の軽減税率の適用期限の延長等、並びに町税の不申告等に対する過料等の改正をするものです。

■長南町過疎地域自立促進計画の変更

現在の計画書の記述では、ソフト事業のため積み立てた基金は、農業関係のソフト事業にしか使用できないことになっていたので、すべてのソフト事業に使用することができるよう改正するものです。

補正予算

●一般会計(第3号)

1億4,765万6千円を増額

農産物の生産から加工、販売までを一連とする「ちばの6次産業化チャレンジ事業」の補助金、用水路補

修負担金、排水路整備工事費、財政調整基金積立金に関する経費を主に補正するもので、補正後の総額は43億1,716万9千円です。

●国民健康保険特別会計(第2号)

599万9千円を増額

平成22年度の交付金・補助金の精算により超過交付となった退職者医療療養給付費交付金、出産育児一時金補助金等の返還金を補正するもので、補正後の総額は11億6,479万9千円です。

●介護保険特別会計(第1号)

1,503万5千円を増額

平成22年度に超過交付となった支払基金交付金の返還金及び精算に伴う一般会計への繰出し金を補正するもので、補正後の総額は10億6,893万5千円です。

●ガス事業会計(第1号)

収入では、工業用のガス使用量及び内管受注工事収益の増による追加、支出については、原ガス購入費、受注工事費用、メーター購入費及び人件費の追加補正をするもので、補正後の総

額は収益的支出5億7,500万2千円、資本的支出2億4,602万2千円です。

問

ガス売上量が24万立方メートルあるのに対して、純利益が74万9千円ということの内容は。

答

大口需要家に平成24年1月から供給を開始するが、購入する原ガスを引いた粗利益を8百万円と見込んでいます。その利益を支出の人件費とメーター購入に充当したためです。

人事案件

■教育委員会委員の任命同意

平成23年9月末日をもって任期満了となる、片岡義之氏を再任したい旨の提案があり、適任と認め同意しました。

氏名 片岡 義之
かたおか よしゆき

住所 長南町山内

※教育委員会委員として、大森文子氏(米満)、白井美喜夫氏(坂本)、大塚大吉氏(蔵持)、中村尚子氏(地引)がご活躍いただいております。

請願

■採択したもの

地方消費者行政充実のための国による支援に関する請願
請願が採択されたことにより、地方消費者行政に対する国の実効的支援を求める意見書を長南町議会議長名で内閣総理大臣ほか関係大臣に提出しました。

意見書(要旨)

○地方消費者行政に対する国の実効的支援を求める意見書
現在、国による地方消費者行政の充実策が検討されているが、他方で地域主権改革の議論が進む中で、地方消費者行政に対する国の役割・責任が不明確となることが懸念される。

もとより地方自治体が独自の工夫・努力によつて消費者行政を充実させることは当然であるが、これまで消費者行政を推進する中央官庁が存在しなかったこともあり、消費者行政に対する地方自治体の意識や体制はあまりにも格差

がある。加えて、地方自治体が担っている消費者行政の業務の中には、相談情報を国に集約するパイオ・ネットシステムへの入力作業や、違法業者に対する行政処分等、国全体の利益のために行っているものも少なからず存在する。現在、国からの支援として、地方消費者行政活性化交付金、住民生活に光を注ぐ交付金が存在するが、いずれも期間限定の支援に留まっており、相談員や正規職員の増員による人的体制強化等継続的な経費への活用には自ずと限界がある。

したがって、国は地方消費者行政充実のために継続的かつ実効的な財政支援を行うべきである。

あわせて、国は、小規模な市町村がよりスムーズに消費者行政の強化を行うことができるよう、都道府県と市町村とが広域的に連携する取り組み例を推進するなど、地方自治体にとって取り組みやすい制度設計を具体的に示すべきである。

さらに、消費生活相談窓口を現場で担っている消費生活相談員の地位・待遇も、期限

付きの非常勤職員の扱いが大
半でありその地位の安定と専
門性の向上を図ることが困難
な状況にある。その待遇も、
消費生活相談業務の専門性に
見合ったものとは言い難い現
状にある。住民が安心して相
談できる消費生活相談窓口を
実現するためには、消費生活
相談員の専門性の向上ととも
に、その地位の安定、待遇の
改善に向けた制度の整備も重
要である。

よって、国会及び政府に対
し、地方消費者行政の支援に
ついて次の事項を要請する。

1 「実効的な財政措置」

国は、地方自治体の消費者
行政の充実に確実につながる
よう、地方消費者行政活性化
基金等の延長も視野に入れつ
つ、一定の幅を持たせながら
も使途を消費者行政と明示し
た継続的かつ実効的な財政支
援を行うこと。

2 「地方自治体にとって利 用しやすい制度枠組みの提示」

すべての地方自治体が身近
で専門性の高い消費生活相談
窓口を消費者に提供するとい
う観点から、国は、あるべき
相談窓口の姿について一定の
目安を提示するとともに、こ

れを単独で実現することが困
難な小規模自治体も多数存在
することから、都道府県と市
町村とが広域的に連携して相
談窓口を設置する方策など、
地方自治体にとって利用しや
すい制度枠組みを提示するこ
と。

3 「消費生活相談員の地位・ 待遇の向上を可能とすること ができる任用制度の創設」

消費者が安心して相談でき
る消費生活相談窓口の充実・
強化を図るため、相談を担う
専門家である消費生活相談員
を含め、常勤はもちろん非常
勤の立場であっても、専門性
に見合った待遇のもとで安定
して勤務できる専門職任用制
度の整備を行うこと。



平成23年 長南町議会第3回定例会提出議案等 議決結果

議案番号	件 名	議決結果
議案第1号	長南町税条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第2号	長南町過疎地域自立促進計画の変更について	原案可決
議案第3号	平成23年度長南町一般会計補正予算（第3号）について	原案可決
議案第4号	平成23年度長南町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について	原案可決
議案第5号	平成23年度長南町介護保険特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
議案第6号	平成23年度長南町ガス事業会計補正予算（第1号）について	原案可決
認定第1号	平成22年度長南町一般会計歳入歳出決算認定について	認 定
認定第2号	平成22年度長南町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
認定第3号	平成22年度長南町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
認定第4号	平成22年度長南町老人保健特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
認定第5号	平成22年度長南町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
認定第6号	平成22年度長南町笠森霊園事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
認定第7号	平成22年度長南町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
認定第8号	平成22年度長南町ガス事業会計決算認定について	認 定
同意第1号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
請願第3号	「地方消費者行政を充実させるため、地方消費者行政に対する国の実効的支援を求める意見書を政府等に提出することを求める件」採択に関する請願	採 択
発議第1号	地方消費者行政に対する国の実効的支援を求める意見書提出について	原案可決

一般質問

森川剛典 議員

道路行政について

問

①町道蔵持水沼線の歩道整備及び冬季の凍結対策について
②県道加茂長南線の歩道整備とそれに付随した排水路整備について
③道路の補修・改修やそれに付随した側溝など住民要望の多いものについて予算を拡充して要望に応じていただきたい。また、河川改修なども危険地域の危険箇所から整備をしてほしい。

答 町長

①3力年実施計画で位置付けはしてありますが、実施年度

は未定です。凍結対策は白線で減速等の対策を講じたところですが、引き続き現場の状況により滑り止め舗装等の対策をしていきます。

②循環器センターに向かう重要な線だと考えていますので残り2kmについても引き続き要望していきます。また、深沢地区の大雨等による道路冠水



▲深沢地先の改修は

などの解消のために県単独事業による排水整備を要望しており、現在、長生土木事務所が調査と整備を検討しています。
③区長さん方から要望の多い

ものについて、限られた予算の中で地域住民の身近な要望にきめ細かく応えていきたいと考えています。

過疎債の活用は

問

過疎債を使って道路行政の進展を図れないか。

全てのものは無理です

答 総務課長

道路に使うことは可能ですが実質公債費比率は県内でも高い方ですし、やはり借金ですので全てのものに使うのは無理です。

イベントへの関わり方について

問

①「ぐるっと長南花巡り」では予算が無い中シャトルバスの運行で一定の成果が上がったと聞いています。今後も町の協力・応援をお願いします。

②花火大会ではいつも大きな渋滞が起きるが満車時の対応

を含めて何か対策は取れないのか。

③農林業祭の終了時刻が年々早くなってきたいるがもう少し前向きに取り組んだ方が良いのではないか。

渋滞にならないよう取り組みます

答 町長

①枝豆祭り、熊野の清水祭り等の開催時においても役場を駐車場として会場と結ぶために町のバスを借り上げて、後援・支援をしてまいります。
②花火大会における渋滞に対する取り組みにつきましては、茂原警察署等と協議を進める中で看板の設置並びに案内文書等で周知を図っているとありますが、さらに満車となった駐車場については満車状況を知らせる手段も今後考えていきます。

③一定の時間の中で内容ある開催をすることも一つの方法であると考え実施しています。が今後も各種団体と協議する中で進めたいと考えます。

小幡 安信 議員

職員の採用と能力向上策について

問 「チームちょうなん」として、町活性化に役立つ職員の採用、教育、活用について伺います。

公平、公正に行っています

答 町長

すぐれた人材を確保するため、県内合同試験に参加して試験を行っています。教育について、初任者から課長等の管理職に至るまでの職務に応じて、自治専門学校等において受講をさせております。

学校現場でのクラブ活動の指導に活用するということは難しい。

町のホームページ（HP）の活性化について

問 HPへのアクセス状況と反応、HP更新の迅速化、キャラクターあるいはPR大使の作成、町内在住者のHPと相互リンクすることについて伺います。

充実化に努力しています

答 町長

アクセス数は月3万件以上で、1年で14%の伸びです。即時性を必要とするページについては、町でも更新できるように仕組みを変えているところです。キャラクターについては作成を検討したい。個人のHPとの相互リンクはページを設ける等検討していきたい。

長南町 自然が誇り 住むことが誇り 元気

〒297-0192 千葉県長生郡長南町長南2110番地 (地図) TEL:0475-46-2111 FAX:0475-46-1214

ホーム
 ぐらしの便利帳
 日曜・休日当番表
 ごみの出し方
 巡回バス
 申請書ダウンロード
 月間行事予定
 広報ちょうなん
 長南町の紹介
 ふるさとふれあい公園
 施設案内
 各課の電話番号
 各種計画書
 議会
 空き家情報バンク
 長南町例規集
 薪割回書の検索
 ご意見箱
 リンク集
 ■町の人口
 男 4,508人
 女 4,771人

緊急情報

- ▶ 台風15号に係る雨量データ及び被害状況報告(9月22日)
- ▶ 東日本大震災の義援金を引き続き受け付けています(7月6日)
- ▶ 長南町放射線関連情報
- ▶ 熊野の清水の放射能測定結果について(6月23日)
- ▶ 節電にご協力ください(6月3日)
- ▶ 東日本大震災などで避難されている皆さんへ
全国避難者情報システム受付中(5月10日)
- ▶ 水道水中の放射性物質の検査

▶ ふるさと納税 長南町応援サイトはこちら

■町からのお知らせ

- ▶ 長南町地域公共交通活性化協議会報告
- ▶ 白子町・長柄町・長南町合同ふれあいバーティー参加者募集(pdf)(10月)

▲町HPのトップページ

空き家、空き部屋の活用促進について

問 活用促進、改修のための助成制度について、グリーンツーリズム（観光）利用のための施策について伺います。

趣旨の周知が必要です

答 町長

助成制度のある町もあるが、あまり活用されていないと聞いている。今後も空き家バンクの趣旨の周知を続け、交流人口増につながる事業のPR活動や協力支援をしていく。

農業振興について

問 認定農業者の現状、小規模農業者による6次産業化への助成について、給食所での地元食材利用の現状について伺います。

今後とも支援していきます

答 町長

町の認定農業者は17人です。

全農家参加型営農推進を掲げ、組織作りに力を注いでいます。6次産業化助成については、町あるいは国・県等の助成制度を活用し、支援してまいります。給食所での地元食材の利用は、率として7・9%です。

出産祝い金の増額について

問 3人目以降の祝い金を大幅に増額することについて伺います。

現段階では考えていない

答 町長

財源的なものがあれば出産祝い金に限らず、子どもが育ちやすい環境作りに努めていきます。



加藤 喜男 議員

空き教室の 備蓄倉庫化について

問 児童数が減少した現在、各小学校の一部屋を防災倉庫にできないか。

関係部署と検討

答 教育長

4 小学校は地域の避難所になっており、『備蓄品を置くスペースを確保しなければ』と考えています。今後関係部署と協議、検討してまいります。

災害用被服等の 貸与は

問 役場職員の統一されたユニホームは、識別や職員の士気を高める上で重要と考えるが貸与状況は。

現時点では考えていない

答 町長

帽子と黄色いチョッキを着用することで、識別できることから現時点では考えておりません。



▲災害用帽子と黄色のチョッキ

長南バイパスの 現状は

問 町の活性を図るために、県道長南バイ

パスは重要な道路ですが、県への要望状況や町の考えは。
**グリーンラインを
優先に**

答 町長

県としては、グリーンラインを優先にしており、同時に整備することは、財政的に困難との事でございます。この道路は、町の活性に欠かすことのできない道路であり、県に働きかけをしてまいります。

学校ホームページの 開設状況は

問 小中学校の情報を発信するにはホームページは有用ですが、各小中学校のホームページ開設状況は。

早急に検討

答 教育長

現在は西小学校のみです。各家庭のパソコン保有率（インターネット普及率85%）が増す中で、ホームページの開設を早急に検討してまいります。

役場ホームページ の更新について

問 現在の役場ホームページは情報量、見やすさなど他市町村と比べ劣る感じがします。リニューアルの考えは。

リニューアルの時期 と考えている

答 町長

既に6年が経過しており、古いタイプのホームページになっている。リニューアルの時期と考えています。

役場職員の座席配列 に問題はないか

問 「役場が変われば」のスロガンの一環として職員の座席配列を前向きにしたが、職員のコミュニケーションが低下し、ひいてはサービスの低下にならないか。

真心を持った行政 サービスに努めている

答 町長

多くの職員に顔を見られ、役場に来ずらいという声も一部聞きますが、窓口を担当する者は、自ら積極的に声をかけるなど真心を持った行政サービスを行うよう努めてまいりますので、ご理解いただきたい。

職員定員適正化に ついて

問 現在の134人から平成30年には115人にする計画がホームページにあるが、事務量も考えないと職員も厳しい状況にならないか。

3ヶ年計画に基づき 検討

答 町長

限られた職員数で効率的で質の高いサービスに努めるため、徹底した事務事業の見直しを行い、一層の民間委託、臨時職員の活用や協働を積極的に推進してまいります。

石井正己 議員

町活性化について

問 住民が行政運営の主体であると言われる。

集中改革プランを実施して行く中でどうしても進めなければならぬことは過疎からの脱却で、少子高齢化を止めることである。そこで、圏央道の開通に合わせた大型店舗の誘致について伺う。

積極的に誘致する方針

答 町長

インターチェンジ周辺については、企業によるショッピングセンターと高速バスターミナルの建設が予定されている。

農振農用地の除外、大型店舗など、企業が進出しやすい環境整備を進めます。

登記料の町負担について

問 町活性化対策として、町内に土地、住宅を購入した際の登記料の町負担について伺う。

町内に土地、住宅を購入した際の登記料の町負担について伺う。



▲販売中の又富団地

定住促進を図る補助金を検討

答 町長

町内に住宅及び土地を購入した場合登記料を町が負担したら約6万円となります。趣旨は優遇措置の一つとしてだと思いが、他にもあると考えるので登記料を含めた総合的な定住促進を図る意味での補助金のあり方を検討します。

天然ガス使用の発電システム

問 町活性化対策として、天然ガス使用の発電システムの導入について伺う。

町活性化対策として、天然ガス使用の発電システムの導入について伺う。

ガス利用の自家発電を検討

答 町長

自家発電の燃料としてガスを使うことについて、役場内でも検討をさせている。一般家庭を含めた発電システム及び、役場内の災害時の対応に

ついて検討しているが、一般家庭でのガス使用は現在12Aの機器であり販売されていない。

災害時に電気も使える自家発電の設置も考えており、ガスになるこれから検討します。

地籍調査について

問 地籍調査については、土地の所有者と境界実態を正確に把握するために、町が主体となつて行う調査と聞くと、本町の実施計画はどうか。

地籍調査については、土地の所有者と境界実態を正確に把握するために、町が主体となつて行う調査と聞くと、本町の実施計画はどうか。

3ヶ年実施計画に位置付け実施

答 町長

土地を売買したり分筆したりする場合、土地の正確な地籍が必要となる、このような地籍は、登記所の登記簿、地図、公図によって表示されている。これらの記録は明治初期に調査したものが多く、土地の境界も不明確、測量も不明確である。このことから国、県ではこの事業を推進してい

る。町でも3ヶ年実施計画に位置付け、平成24年度の実施計画策定に向け進めている。

中学校教科書の選定は

問 中学校教科書の決定方法について、教科書がこの8月に決定された

とのこと、どの出版社も特色あるものと聞く、そこで、社会科の教科書はどの出版社を選んだのか伺います。

町教育委員会の権限で採択

答 教育長

教科書採択は、4年に一度実施されている。小中学校で使用している教科書の採択事務は、長生地区の採択協議会として、教育委員会、学校長、研究会、保護者、有識者の22人で構成され、各教科に専門調査員を任命して決定している。総合的に見て東京書籍の教科書を選定した。最終的には各市町村の教育委員会の権限で採択している。

大倉正幸 議員

食の安全について

問

長南町では、小中学校、保育所などの運動場での放射能検査、米、小麦の検査などで、いずれも放射能の数値は基準値以下、または検出されずとの結果が出ました。町内における直売所の農産物、つまり町内で直接収穫し、そのまま店頭に並べる食材について放射性物質の測定等についてどう対処しているのか。もし、現在は何もしていない状態であるとするば、今後のお考えはあるのか伺います。

答 町長

放射性物質の検査については、県の指導により、生産量、生産地、出荷期間等を考慮した上、検査計画を作成し、実施されております。長南町の

県の指導によって実施



▲町施設の放射線量測定

小学校のグラウンドについて

問

現在、東小學校ではグリーンダストという砂が使われており、他の3校は岩瀬砂という砂が敷き詰められています。岩瀬砂の粒子は粗く、ある小学校の先生からは、児童が転ぶとケガをしやすい、サッカーの練習ではスライディングをしないように指導している。などとお聞きしました。また、岩瀬砂は白い色が特徴で日差しの強い日には光ってしまい、非常に眩しく目に悪いとの指摘をいただきました。改修の考えはないか伺います。

答 町長

検査品目については、ホウレンソウ、小松菜、小麦、米について検査が実施され、放射性物質は検出されませんでした。今後の県における農産物のサンプリングスケジュールは、10月までの検査計画が出されておりますが、長南町における農産物の計画はありません。町独自の自主検査については、今後検討し決めていきたいと思います。

検討してまいります

答 教育長

グリーンダストは太陽の放射を和らげ、目に優しいと言われていますが反面、価格が高価ということもありますので、よりよい方法を検討してまいります。

鈴木喜市 議員

ライフラインの寸断対策は万全か

問

近い将来長南町も影響を受けると想定している、マグニチュード7・3の東京湾北部地震発生に対するライフラインの安全対策について伺います。

答 町長

ライフラインの安全対策が重要だと十分認識しており、上水道・ガス・農業集落排水は定期的な保守管理を実施しています。地域防災計画に基づき災害発生時は、各関係機関と連携し、迅速な対応を取る体制を確立しています。

防災計画に基づき迅速に対応

答 町長

従来から4つの小学校は平等でなければならぬと常に言っています。グリーンダストは高額という事ですが、できるだけ早いうちに改修したいと思います。

自主防災組織の 早期設立を

問

災害の規模によつては公共機関による支援、救出が期待できない可能性があります。町では地域防災力の充実を目指し、自主防災組織育成補助金交付要綱を制定し、自主防災組織の設立に取り組んでいます。現在までの設立数及び補助金の交付額について伺います。

設立に向け推進中

答 町長

自主防災組織の設立に至っておりません。現在、数地区が設立を検討中であり、今後も区長会議や「うごく町政教室」などで、自主防災組織の重要性周知に取り組んでいます。



財政状況の情報開示を

問

町の財産「土地、建物などの評価額及び基金別の積立金残高」と、町の債務「地方債と債務負担行為の残高及び償還計画」を「わかりやすい予算書」に掲載することで町民に開示し、行政健全化の促進に理解を得てはかがか。

答 町長

土地、建物の評価額は本年度より算出に向け調査しており、基金残高とあわせて「わかりやすい予算書」に掲載したいと考えています。地方債と債務負担行為の残高や償還計画は、利率や償還期間の相違など複雑な部分があるので、行政報やホームページを含め、何らかの方法で周知を図りたいと考えています。



▲わかりやすい予算書

仁茂田 健一 議員

各小学校の統合について

問

少子高齢化社会を迎え、わが長南町も過疎の指定を受け、若者の流出を止めることができません。各小学校の児童数も年々減少してきております。要因はさまざまな事が考えられると思います。

答 教育長

学校規模適正検討委員会では少人数化の状況に対し、少人数教育の充実と学校間の連携による切磋琢磨の場や人間関係づくりの場を設定しているが、「この取り組みで本当にいいのか」という疑問に対して昨年「学校規模適正検討委員会」を立ち上げ検討している。今年度中に提言をもらい、その内容を基にさらに検討を進める予定です。



▲合同連携授業

丸島 なか 議員

ブックスタート事業について

問

町内に生まれたすべての赤ちゃんとお母さんが絵本を見ながら親子の絆を深め、絵本を介して言葉と心を育み、地域との関わりを持って健やかに育つてほしいと願うメッセージを全保護者に伝えながら絵本を手渡す事業です。実施する考えはないか伺います。

準備が整い次第実施したい

答 町長

準備が整い次第、7か月児を対象に推進したい。



公園遊具について

問

公園は子どもの成長に大切な遊びの場です。町内の公園遊具老朽化に対する苦情等について、また、熊野の清水公園はなぜ、子どもたちを遊ばせる遊具がないのか。現状と取り組みについて伺います。



▲公園遊具の点検

3カ月ごとに点検しています

答 町長

厳しい財政状況により、遊具の建て替えはできない状況です。また、熊野の清水公園は、遊具の提案がありませんでした。遊具があつた方がよいということであれば検討します。

読み聞かせについて

問

2001年に「子どもの読書活動推進法」が成立。読書を広める活動として、読み聞かせ・ブックスタート・朝の10分間読書運動などがあります。この法律で、各市町村は、「子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画を策定するよう努めなければならない。」とあり、本町の実態と今後の考えを伺います。

今後充実させていきたい

答 教育長

読み聞かせは、東小・豊栄小では9人、長南小は5人のボランティアの協力により実施している。西小と中学校は未実施なので、今後ボランティアの協力により実施し充実させたい。読書は学力の基本なので、家庭での読み聞かせも呼びかけたい。

児童の遠距離通学について

問

遠距離通学の現状をお示しくください。路線バスで通学している児童の親から「1学期の定期代が1万円以上かかり、3人が小学校に通学すると年間10万円になる。何とかならないか」との話を聞きました。例えば第3子は助成するとか、町の考えを伺います。

現在の制度により支給

答 教育長

児童遠距離通学補償費の支給を行っており、本年度は30人が受給しています。

通学方法は、巡回バス、路線バスや徒歩で通学しています。巡回バスの利用を考えた場合、町では「長南町地域公共交通活性化協議会」を設立し協議をしています。多くの遠距離通学の児童が利用できるよう期待しています。

被災者支援システム導入について

問

このシステムは、災害発生時の住民基本台帳のデータをベースに被災者台帳を作成し、被災状況を入力することで罹災証明の発行から支援金や義援金の交付、救援物資の管理、仮設住宅の入居など、一元的に管理できます。本町での導入について伺います。

今後検討します

答 町長

東日本大震災を教訓に、今後検討します。

板倉 正勝 議員

米満住宅跡地のマンション計画について



▲米満住宅跡地

問

4、5年前から話に出ていましたマンション計画について、進捗状況を伺います。

答 町長

定期借地権付きマンションの分譲事業を推進

米満住宅跡地利用検討委員会の意見は、少子化対策、定住化促進を図るための方策として、定期借地権付きマンション分譲事業の推進となった。これは、60年後には町へ土地が戻り、建設から分譲販売まで事業者が行いますので、町に資金が要らないという利点があるためです。事業者の選定には、平成20年10月に事業者選定委員会を開催し、関西の事業者に決定しており、平成21年7月には事業協定を締結しています。事業者は平成24年度の圏央道の供用開始が確実なものであれば、平成24年1月ごろからモデルハウスの建設や協力業者の選定などを行っていききたいとことです。

問

個別分譲しては いかがか

圏央道の開通が何年になるかわからな

答 町長

現時点では、圏央道の供用開始時期を早く決定して、業者が行動に移ることを願うばかりです。若者のために個別分譲で、ということもあるが、いろいろな経過の中で、定期借地権付き分譲マンションという選択をした。協議会での11回の会議を経た中での結果であるので、現時点では計画どおり進めていく。

来年の1月には業者が行動に移ることを願う

町村議会議員・ 議会事務局職員 合同研修会を開催

去る8月19日に郡町村議会議長会主催により、平成23年度町村議会議員及び議会事務局職員合同研修会が開催されました。

この研修会では、衆議院議員 長島忠美氏（元山古志村長）を講師に招き、「東日本大震災からの復旧・復興について」と題し、講演をいただき、研鑽を積みま



▲郡町村議会議長会主催合同研修会



議会を傍聴してみませんか

傍聴の手続きは、受付簿に住所、氏名などを記入するだけです。

町議会では、皆さんの生活に密着した問題が審議されますので、あなたも議会の傍聴にぜひお越しください。

平成23年第4回定例議会は、12月に開会されます。

日程等の詳しいことは、議会事務局(46-3390)へお尋ねください。

皆さんの声を町政に

議会では、町民の皆さんのご意見やご要望を町政に反映させたいと考えています。

議会に関するご意見や議会報を読んで感じたことをお寄せください。

お待ちしております。

次回の議会報は、平成24年2月発行予定です。

TEL 0475-46-3390

FAX 0475-46-1214

e-mail:gikai@town.chonan.chiba.jp

長南町議会

議会活動日誌

平成23年

7/25 第3回臨時議会

8/ 4 長生病院運営委員会

8/19 長生郡町村議会議員及び議会事務局職員合同研修会

8/25 九十九里地域水道企業団理事会

8/30 長生郡市広域市町村圏組合議会定例会

9/ 5 議会運営委員会

9/13 第3回定例議会(～16日)

9/20 千葉県町村議会議長会臨時会

9/25 笠森トンネル貫通式

9/28 長生郡市広域市町村圏組合議会決算審査特別委員会

10/ 2 第44回町民体育祭

10/12 議会広報特別委員会

10/18 長生郡町村議会議長会・行政視察(～19日)

10/21 議会広報特別委員会

図書カードが当たります!

3つの答えの中から正しいものを選びハガキに書いてお送りください。「議会報」を読めば分かります。

クイズ No.73

問1 平成23年第3回臨時議会はいつ招集されましたか。

- A、平成23年7月25日
- B、平成23年8月30日
- C、平成23年9月13日

問2 平成23年第3回定例議会の一般質問は何人の議員が行いましたか。

- A、7人
- B、8人
- C、9人

問3 平成23年度長南町一般会計補正予算(第3号)の補正後の総額はいくらか。

- A、1億4,765万6千円
- B、43億1,716万9千円
- C、11億6,479万9千円

《応募方法》

ハガキに議会報の番号、答えの記号(例、問1△、住所、氏名、年齢、職業(学校名)を記入のうえ応募してください。また議会報についてのご意見やご要望などを書き添えてください。全問正解者の中から、抽選で7人の方に図書カードをプレゼントします。

あて先

〒297-0019

長南町長南2-1-10番地

長南町議会事務局

締め切り 平成23年11月30日
(当日消印有効)

前回の全問正解者数は、17人で正解は問1=B、問2=A、問3=Cでした。当選者の発表は、図書カードの発送をもってかえさせていただきます。

編集後記

スポーツの秋、読書の秋、食欲の秋：皆様はどのような秋をお過ごしでしょうか。今年もあと二ヶ月足らずとなり、寒さが感じられるようになってきました。

国内に目を向けますと、三月の東日本大震災をはじめ、近畿地方の台風被害など、自然災害の驚異を見せつけられた年となりました。町内では厳しい社会情勢の中にも圏央道笠森トンネルの貫通など将来への明るい希望が見える年でもありました。

議会報は本年最後の発行となりますが、より一層寒さ厳しくなる折、ご自愛くださいませ。新しい年が素晴らしい年となりますよう議員一同努力してまいります。

来年もよろしくお願い申し上げます。

(大倉 正幸)

